北海道蘭越町における基本計画の概要

令和５年６月23日同意

計画のポイント

蘭越町は、農業と農業に関連するサービス業への就業者が多く、水稲が盛んで、本町の特産となっている「らんこし米」は、高品質・良食味のブランド米と高い評価を受けている。施設園芸野菜ではトマトの生産が盛んで、町の新規就農奨励作物として進めている。

エネルギー産業では、尻別川河口の風を利用して、民間事業者による風力発電が稼働中で、施設の増設が計画されており、更に地熱を利用した発電施設の建設計画も進められている。

また、ぶどうの栽培とワインの醸造にも力を入れており、小規模醸造を可能とする「蘭越町ワイン特区」の認定を受け、ワイナリーの形成が期待されている。

観光は、７つの温泉郷が点在し、各温泉郷において町営の温泉宿泊施設や民間の旅館、ペンションなどが営業している。

こうした地域特性を活かし、農林水産、環境・エネルギー、食料品加工、観光を更に推進し、地域経済の稼ぐ力の増加を目指す。

促進区域

北海道蘭越町

経済的効果の目標

１件あたり平均45百万円の付加価値額をもたらす地域経済牽引事業を2件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.393倍の波及効果を与え、促進区域で125百万円の付加価値額創出を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること（①～④のいずれか）】

①【地域の特性】ブランド米の良食味米「らんこし米」や米の転作作物としての薬用植物等の栽培
【活用戦略】農林水産

②【地域の特性】蘭越町の風力・地熱・もみ殻等農林廃棄物等資源【活用戦略】環境・エネルギー

③【地域の特性】らんこし米をはじめとする米や野菜、ブドウ等の農産物、良質な水、農産品の加工技術、ワイナリー地区の形成【活用戦略】食料品等加工

④【地域の特性】泉質の異なる温泉郷等【活用戦略】観光

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：4,458万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】

・売上：10%以上増加　　・雇用者数：2人以上増加

制度・事業環境の整備

・不動産取得税、固定資産税の減免措置
・蘭越町企業立地促進条例
・蘭越町農業経営基盤強化資金利子補給金
・北海道産業振興条例に基づく助成措置
・一般社団法人の地域団体商標の登録主体追加事業
・地域団体商標の登録に係る支援
・情報処理の促進のための環境整備（公共データの民間公開等）等

《促進区域図》

地域経済牽引支援機関

・（一社）蘭越町観光物産協会
・よいてい農業協同組合蘭越支所
・蘭越町商工会
・（株）北海道銀行
・（株）北洋銀行
・北海道信用金庫

計画期間

計画同意の日（令和5年6月23日）から令和10年度末日まで